新田川水系流域治水プロジェクト



令和元年度台風19号被災箇所災害復旧箇所（新田川・南相馬市大原地内）

新田川流域における対策（令和6年７月時点）

○：現在実施している対策
△：今後実施しようとしている対策
□：今後新たな施策として取り組む必要がある対策

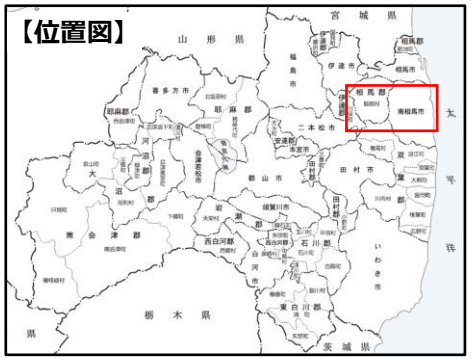
新田川水系流域治水体系表（案）

方針、施策		対象	方法	関係者		
				国	県	市町村
①氾濫をできるだけ防ぐ・減らす						
①-a	雨水貯留浸透施設の整備 ため池等の治水利用 自然地の保全	集水域	ためる しみこませる	○適正な森林整備の推進、治山事業の実施 （林野庁磐城森林管理署・国立研究開発法人森林研究・整備機構森林整備センター）	△水田貯留（田んぼダム）の取組支援 （相双農林事務所） ○適正な森林整備の推進、治山事業の実施（相双農林事務所）	
①-b	治水ダムの建設・再生、利水ダム等において貯留水の事前放流等による水害対策への活用	河川区域	ためる		○貯水位運用による洪水調節容量確保体制の構築（相双農林事務所・相双建設事務所）	○貯水位運用による洪水調節容量確保体制の構築（南相馬市）
①-c	河道掘削、砂防堰堤、雨水排水施設等の整備	河川区域	安全に流す		○河道掘削、伐木、護岸工の実施（相双建設事務所） ○砂防堰堤の整備（相双建設事務所）	○河道掘削の実施（南相馬市・飯舘村） ○雨水排水幹線バイパス函渠の整備（南相馬市）
①-d	粘り強い堤防を目指した堤防強化等	河川区域	氾濫水を減らす		○河川堤防強化の実施（相双建設事務所）	
①-e	その他					
②被害対象を減少させる						
②-a	土地利用規制・誘導、移動促進、金融による誘導の検討等	氾濫域	氾濫域を減らすよりリスクの低いエリアへ誘導		○地域森林計画対象民有林における一定規模以上の開発行為に対して、必要に応じて洪水調節池等の設置を義務付け（相双農林事務所） ○地域森林計画対象民有林や保安林における立木の伐採や林地の開発の制限（相双農林事務所）	○都市計画区域内における一定規模以上の開発行為に対して、必要に応じて洪水調節池等の設置を義務付け（南相馬市・飯舘村）
②-b	その他					
③被害の軽減、早期復旧・復興						
③-a	災害危険区域の指定等 砂防巡視員による巡視	氾濫域	土地のリスク情報の充実		○洪水浸水想定区域図の公表（相双建設事務所） ○土砂災害警戒区域等の指定、標識設置（相双建設事務所） ○砂防指定地等の巡視（相双建設事務所）	○ハザードマップの公表（南相馬市・飯舘村）
③-b	河川水位等の長期予測の技術開発、 リアルタイム浸水・決壊把握	氾濫域	避難体制を強化する		○危機管理型水位計及び簡易型河川監視カメラの設置（相双建設事務所）	
③-c	排水門等の整備、排水強化	氾濫域	氾濫水を早く排除する			
③-d	その他				○適切な避難行動の促進「防災アプリ」の周知（危機管理課・相双地方振興局） ○防災意識向上のための出前講座（相双建設事務所）	○福島県河川総合流域総合情報システム等の周知（南相馬市）

新田川水系流域治水プロジェクト

～流域における浸水被害の軽減を図るため、あらゆる関係者が行う防災・減災対策を推進～

○令和元年東日本台風で甚大な被害が発生した新田川水系では、以下の取り組みを推進していくことで、気候変動で激甚化する水害に対して流域における浸水被害の軽減を図る。



凡例

- 流域界
- 対象河川
- 河川改修
- 河道掘削
- 堤防天端舗装
- 各種対策

■氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

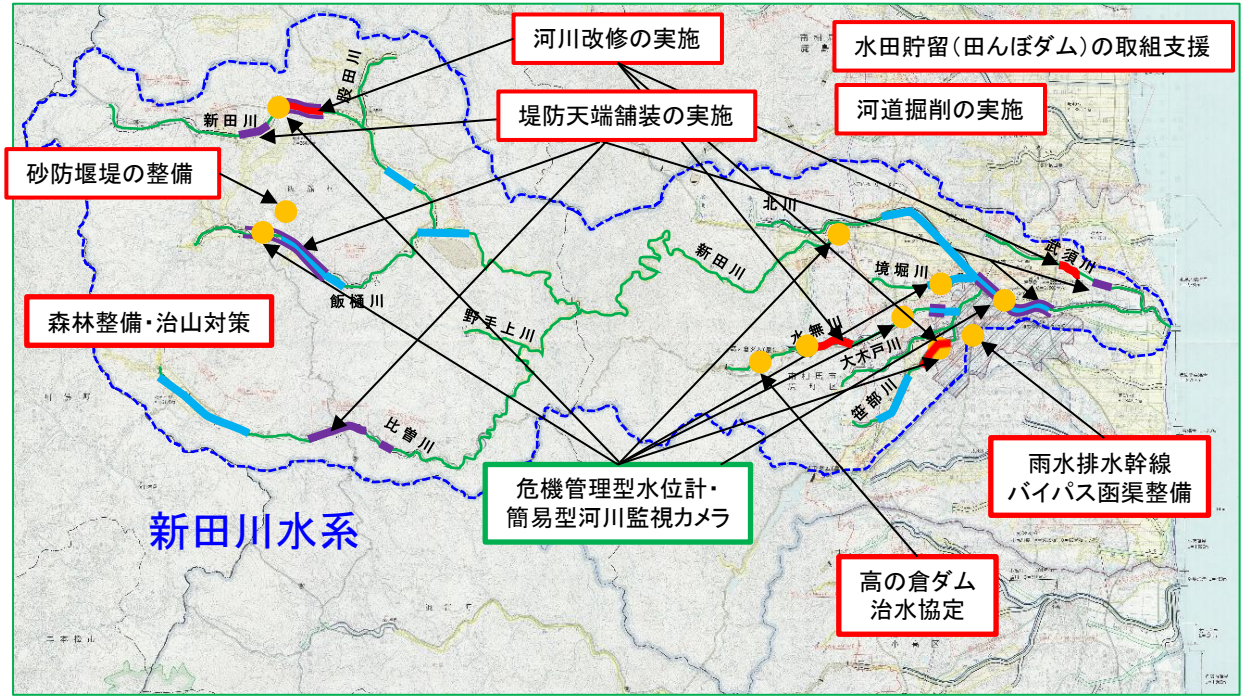
①水田貯留（田んぼダム）の取組支援
②適正な森林整備の推進、治山事業の実施
③貯水位運用による洪水調節容量確保体制の構築
④河道掘削、伐木、護岸工の実施
⑤砂防堰堤の整備
⑥河川堤防強化の実施
⑦雨水排水幹線バイパス函渠の整備

■被害対象を減少させるための対策

①地域森林計画対象民有林内及び都市計画区域内での一定規模以上の開発行為における洪水調節池等の設置
②地域森林計画対象民有林における立木の伐採や開発の制限

■被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

①洪水浸水想定区域図の公表
②土砂災害警戒区域等の指定、砂防指定地等の巡視
③ハザードマップの公表
④危機管理型水位計・簡易型河川監視カメラの設置
⑤適切な避難行動の促進「防災アプリ」の周知
⑥福島県河川流域総合情報システム等の周知
⑦防災意識向上のための出前講座



■氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
【適正な森林整備の推進、治山事業の実施】



■被害の軽減、早期復旧・復興のための対策
【ハザードマップの公表】



■被害の軽減、早期復旧・復興のための対策
【雨水排水幹線バイパス函渠の整備】



※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

新田川水系流域治水プロジェクト【ロードマップ・効果】

～流域における浸水被害の軽減を図るため、あらゆる関係者が行う防災・減災対策を推進～

●新田川では、流域全体を俯瞰し、国、県、市、村が一体となって、「流域治水」を推進する。

【短　期】

令和元年東日本台風の被災を踏まえ、河道掘削、堤防天端舗装、雨水排水幹線バイパス函渠の整備などのハード対策により治水安全度の向上を図る。また、避難判断の参考となる危機管理型水位計・簡易型河川監視カメラの設置箇所を増やすとともに、適切な避難行動の促進のため、「防災アプリ」の周知などソフト対策についても実施する。

【中長期】

水田貯留（田んぼダム）実施に向けた取り組みを支援し、洪水防止機能の向上を図る。また、森林整備事業や治山事業を進め、水源かん養機能や土砂流出防止機能が発揮できるよう取り組む。さらに、各流域治水対策の進捗を見て、効果検証、さらなる対策の検討を行う。

区分	対策内容	事業主体	工程	
			短期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	水田貯留（田んぼダム）の取組推進	相双農林事務所		
	適正な森林整備の推進、治山事業の実施	相双農林事務所・林野庁磐城森林管理署・国立研究開発法人森林研究整備機構森林整備センター		
	河道掘削、伐木、護岸工の実施	相双建設事務所・南相馬市・飯舘村		
	砂防堰堤の整備	相双建設事務所		
	河川堤防強化の実施	相双建設事務所		
	貯水位運用による洪水調節容量確保体制の構築	相双農林事務所・相双建設事務所・南相馬市		
	雨水排水幹線バイパス函渠の整備	南相馬市		
被害対象を減少させるための対策	土地利用規制	相双農林事務所・相双建設事務所・南相馬市		
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	洪水浸水想定区域図の公表	相双建設事務所		
	土砂災害警戒区域等の指定、標識設置、砂防指定地等の巡視	相双建設事務所		
	ハザードマップの公表	南相馬市・飯舘村		
	危機管理型水位計、簡易型河川監視カメラの設置	相双建設事務所		
	適切な避難行動の促進「防災アプリ」の周知 福島県河川流域総合情報システム等の周知	福島県危機管理課、相双地方振興局、南相馬市		
	防災意識向上のための出前講座	相双建設事務所		